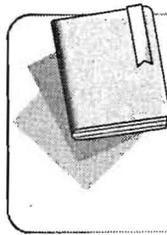




青春の一冊



「大学の教科書が青春の一冊なんて暗いですね……」たしかに。でも、そこには時代の風が吹いており、それなりの紆余曲折があったのだ。60年代末に都立高校に通っていた私は、ときどき授業をサボって友人と映画なぞ見にいっていた。J・P・ベルモンド主演のゴダール作品だったろうか。「ベトナムで今日の死者は何名でした」というニュースがカーラジオから流れてきて、アンナ・カリーナがボツリと「こんなふうなただの数にされる死は悲しい」なんて咳クシーンがグサツとくるタイプの学

反戦運動が生んだ批判精神

宇野弘蔵『経済原論』

小幡道昭 教授
(経済学研究科)

生だった。「知に還元される実存性か！」なんて。だから何でも数量化してしまっ経済学なんかには、まるっき興味になかった。大学に入ったら、実存主義の哲学とかやってみたくて、漠然と思っていたのだ。

そのころ、巷ではベトナム反戦運動が盛り上がりを見せていた。私はかの友人に誘われて、土曜の午後、赤坂見附の清水谷公園にも通うようになった。私は都民だったが、そこでは「市民」とよばれていた。「市民集会の後、デモ行進して日比谷公園で流れ解散と

なる。当時は土曜も午前中授業があり、私たちは詰襟のまま学生靴をぶら下げて参加した。高校生は制服姿でお互いすぐにわかり、マセた高校生どうし、たごえばこんな話になる。「実存なんていうけど、そんな裸の主体なんかいくら、いじりまわしてみても何もできませぬ。現に君がいまここにきているのはなぜ?」日常性を脱却し戦場の村を想像する主体として……「ナンセンス!」それ

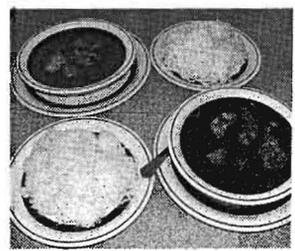
はけっさよく君が、戦後の日本に生まれ、ある家庭環境のもとで育ち、学校に通いテレビを見て雑誌を読み……といった、そんな関係性ゆえには説明できないうえ、実存とか『類的存在』とか、そんなものに還元してもダメさ。人間は『社会的諸関係の総和』なんだから……

「何でも知っているみたいでマイナ。そして挙げ句の果てに、『資本論』読まないとダメさ。いまマル経をやるなら宇野だね。」なんて聞いた風な口をたたく。「宇野って?」だいぶ後で知ったことだが、どうやら駒場寮あたりで、セクトのお兄さんたちからみっちり「英才教育」をうけ、ウブな高校生をオルグしにきていたら、どおりで。その後『組版原論』なんていう本をだしているところをみると、彼も原論から足を洗ったわけではないのかも……。さて肝心の岩波全書の『経済原論』だが、そんなこともあり、また東大入試も粉碎してもらったので、浪人のときシッコ読んだ。奇妙な教科書だった。一パラグラフごとに註が挟まっていた。そこで『資本論』の内容が批判されている。批判、批判、批判のオンパレードだ。おまけに巻末に「本書で採りあげた『資本論』の問題点」トップ24までリストアップしてある。それまで目にし

た解説書は、ヘーゲルは実はこうだったとか、サルトルはホントはこうだとか、そういうのが普通だった。そういうものかと思いきや、マルクスはこういっているが、それは誤りだ、私ならこう考えたと書いてある。それも部分的な批判ではなく、だから全体の構成もこう変えたなど公然といる。まるでマルクス相手に困窘を打っているよう

だ。宇野はこうしたスタンスで、戦後いち早くスターリオン批判を展開していた。権威主義的な社会主義がどうにも肌に合わなかった私に、論理のレベルで自由に批判ができるということには痛快だった。「マルクスもいっているように」などと、自分の主張をマルクスで権威づけるのとは正反対だ。とはいえ、批判されている『資本論』のほうは、はじめ函が立たなかった。しかし、やがて読めば読むほど、宇野にも「問題点があるのがわかってきた。マルクスの時代とも、宇野の時代とも、現実が変わっている。同じ基督で指すゲームとは訳が違うのだ。それでも、その批判精神だけは身に染みついたようで、気がつけば、キライなもの、権威、権力、賞に式」などと嘯(うそぶ)く困った爺さんになっていた。「じゃ、スキなもの?」。そいつがわかれは苦労はない。

宇野弘蔵『経済原論』岩波全書/81年経済学研究科博士課程単位取得退学。経済学部助教、同教授などを経て96年より現職。専門は理論経済学。



しているが、置いておいても、めん同士がくっつかない。スープ状のカレーに浸り無料。午後1時半以降、カレーを400円(ライス、そうめんおかわり不可)に値引きするサービスもしている。ランチメニューの中でカレーが一番人気。作り

ように食べていきます。ライスとそうめんはおかわり無料。午後1時半以降、カレーを400円(ライス、そうめんおかわり不可)に値引きするサービスもしている。ランチメニューの中でカレーが一番人気。作り

電話 03・3815・1195
営業時間 年中無休/11:30~15:00(ラストオーダー 14:30)/17:00~23:00(ラストオーダー 22:00)
席数 57席

弁理士 (志望者) 募集

◎ 個人 ◎ 補助 ◎ サヤ ◎ 知 ◎

ARLEQUIN

緒に楽しめるとヒーフシチにした、ダニ(1100円)史を持つアル年間愛されユード。